



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せください。

羽田新飛行ルート

事故が起こる前に中止を

各地で飛行機からの落下物が相次いでおり、羽田新ルートはパイロットからも着陸時の危険性が指摘されています。

パイロットも危険性を指摘

羽田新ルートの実施から1年以上が過ぎ、住民はうんざりしています。

「断続的に繰り返す騒音を聞くと、怒りと悲しみが込み上げてくる。慣れるどころかストレスが増すばかり。家庭内で笑いが消えた」「（飛行機が飛び始める）午後3時になると精神的に不安定になる」などの声が上

がっています。

落下物は昨年末に那覇発、羽田行ききの飛行機から10kg以上の部品が海に落下、2018年5月には熊本空港で400個以上もの落下物が発生し、建物の窓ガラスや屋根、車のフロントガラスなどを損傷させました。

パイロットからも危険性が指摘されています。自発的報告制度「ヴォイシズ」には羽田新ルートの安全性を懸念する報告が15件。同一ルートで年間10件以上報告があるのは初めてです。特に南西の横風を受けながらの着陸を問題視。ウラへ続く



のだて

▲立会川の商店街で現地調査。とても低いところを騒音とともに飛行機が飛んできます。

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、36歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。シブリ映画、バドミントン、テニスが好き。



飛行を可能にして
 しました。
 コンビナートで
 仕事をしていた方
 は「上空から物が
 落ちてくることを
 想定して作られて
 いない。可燃性ガ
 スや毒性ガスが通



▲離陸ルートが川崎コンビナートの上を通過可能に。裁判でも大きな争点に。

離陸も危険 コンビナート上空飛行

「とても不安定で経験したことのない揺れ」「あえて遠回りし横風で不利になるAC滑走路で進入を行う必要があるのか」などの報告が上がっています。パイロットからみても新ルートは危険なのです。

離陸ルートはこれまで川崎石油コンビナートの危険な上空飛行を昭和45年の東京航空局長通知で制限していました。今回、

通知を廃止し、コンビナートの

るパイプラインもある。粗製ガソリンや原油は大容量に火が付いたら消すことができず、燃え尽きるのを待つしかない」と話します。

パイプラインに落下物があたり猛毒ガスが流れ出せば南風に運ばれ、品川区を含む都心に流れ込む危険性があります。

国の検討会はまやかし

国が設置した検討会は固定化回避といながら、AC滑走路への着陸を前提としており、結

局は羽田空港に近い品川区の上を飛ぶことは避けられません。

元機長の杉江氏は「大型機は小回りが利かず、最後の直線は安全に着陸するために必要。品川の上を通らないことはあり得ない」と断言。つまり、品川上空を回避するには滑走路の使い方を変える必要があります。

区は検討結果を待つとの姿勢ですが、検討会が1年検討して示したのは消去法で残った案だけ。結論をズルズルと先延ばし3年、5年と区民に被害を押しつけることは許されません。

先の都議選では羽田新ルートを止めると訴えた共産党白石たみおが当選し、新ルートを推進してきた自民、都ファが落選。羽田新ルート中止を求める区民の意思が示されました。

事故が起こる前に羽田新飛行ルートは中止すべきです。

無料
法律相談

8月10日(火)、9月14日(火) 午後6時~8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒にお話を伺います。

できるだけ事前にご連絡下さい。Tel 3786-6674

日本共産党